



## J 鈴木梅太郎の墓

昭和18年に69歳で亡くなった鈴木梅太郎。その墓は、生誕の地である現・牧之原市堀野新田の了見寺にあります。東京都の多摩霊園に納められていたものを、夫婦ともに分骨して建てた墓は、牧之原市の指定文化財となっています。また、静岡県立大学谷田キャンパス（静岡市駿河区谷田）に、胸像や顕彰碑が建立されています。

了見寺（りょうけんじ） 牧之原市堀野新田528-1  
[アクセス] 東名相良牧之原ICから車で20分、バス停堀野新田から徒歩5分

## 鈴木梅太郎

ビタミンB1を発見した世界的な科学者も現在の牧之原市出身。鈴木梅太郎は帝国大学農学科を首席で卒業し、ドイツのベルリン大学でタンパク質やアミノ酸の分析について学びました。明治43年にビタミンB1の抽出に成功。脚気の治療に大きく貢献しました。昭和12年、パリの万国博覧会でビタミンB1の結晶を出品し、名誉賞を受賞。亡くなる直前には文化勲章を受章しました。



## K 歌碑「流転」

藤田まさとは、「榛原音頭」、「榛原小唄」などの郷土の歌や市内の小・中学校の校歌も作詞し、ふるさとの文化発展にも寄与しました。牧之原市内の照国寺には藤田氏の墓があるほか、平成25年に歌碑「流転」が設置されています。

照国寺 牧之原市細江3638 [アクセス] 東名吉田ICから車で10分、バス停榛原総合病院から徒歩9分



## 藤田まさと

明治41年、現・牧之原市細江生まれ。作詞家として昭和史に名を残しました。「旅笠道中」「妻恋道中」といった股旅物や道中物をはじめ多くの名曲を世に送り出しました。「岸壁の母」では、第二次世界大戦後、ソ連による抑留から解放され引揚船で帰ってくる我が子を空しく待つ母の姿を表し、他界して2年後には「浪花節だよ人生は」が大ヒットを記録しました。

## 勝間田氏

平安時代後期、相良地域の「相良氏」と共に力を強めた榛原地域の「勝間田氏」。遠江土着の一族として知られ、鎌倉幕府の御家人としてその名を歴史に残しています。室町時代には応永の乱（1399年）や永享の乱（1439年）で活躍。その後、今川義忠の遠江進攻に対し幕府方として戦うが、今川軍の猛攻に敗れ一族は散り散りになったとされています。



## 牧之原の歴史を訪ねて。

### 眺め抜群!!



### フオトスポット

切株に座って、目の前に広がる景色を楽しめます。天気の良い日には、富士山と静岡空港が見えます。



## H 勝間田城跡

「勝間田氏」が応永年間に築城したとされる城。今川義忠との戦いにより落城。現在では、曲輪、土塁、堀切などが残っています。

牧之原市勝田2160-5 [アクセス] 東名相良牧之原ICから車で15分

## 勝間田城 御城印 発売中

勝間田城を全国にPRし地域を盛り上げようと、地元有志により製作・販売されています。1枚300円で販売しており、収益は勝間田城の環境整備に役立てられています。

史料館では  
ガチャガチャで  
買えるよ。



販売場所  
扇松堂 菓子店 牧之原市勝間239 Tel/0548-28-0036  
[アクセス] 東名相良牧之原ICから車で9分  
牧之原市史料館 牧之原市相良275-2 Tel/0548-53-2625  
[アクセス] 東名相良牧之原ICから車で17分



## I 勝間田氏の墓

清浄寺は勝間田氏の菩提寺として厚く保護された寺院で、勝間田一族の勝間田長清という人物と念仏の教えや和歌の道を通じて親交がありました。境内には「建武」や「観応」など650年以上前の年号が刻まれた大変古い石塔がいくつも並んでいます。これらの石塔は勝間田氏の墓と伝えられ、市の文化財に指定されています。

清浄寺（しょうじょうじ） 牧之原市道場68 [アクセス] 東名吉田ICから車で17分